津波避難マップ

桜場

避難完了目標時間：36分

凡　例

- 津波避難目標地点
  地域で決める津波避難の目標とする地点
- 津波避難ビル
  逃げ遅れや近くに高台がない時一時的に避難する建物
- 指定緊急避難場所（第一避難場所）
  市で指定する津波からの一時的な避難場所　※カッコ内数値は標高
- 指定避難所（第二避難場所）
  避難生活をおくる場所
- 公共施設等
- 線路
- BRT
- 防潮堤
- 陸閘
- 階段
- 明治29年（1896年）三陸地震津波・昭和8年（1933年）三陸地震津波・昭和35年（1960年）チリ地震津波における最大浸水範囲
- 東日本大震災における津波の浸水範囲
  ※津波の浸水範囲は、空中写真等から推定した部分も含まれるため、実際とは異なる場合があります。
- 避難経路（徒歩）

種類	予想される津波の高さ：数値での発表	予想される津波の高さ：巨大地震の場合の発表	とるべき行動
大津波警報（特別警報に位置付け）	10m超（10m＜予想高さ）	巨大	ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう！
	10m（5m＜予想高さ≦10m）		
	5m（3m＜予想高さ≦5m）		沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台など安全な場所へ避難してください。津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所への避難を続けてください。
津波警報	3m（1m＜予想高さ≦3m）	高い	
津波注意報	1m（0.2m≦予想高さ≦1m）	表記しない	海の中にいる人は、ただちに海から上がって、海岸から離れてください。津波注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近付いたりしないでください。

浸水深の目安

津波浸水想定区域（基準水位）

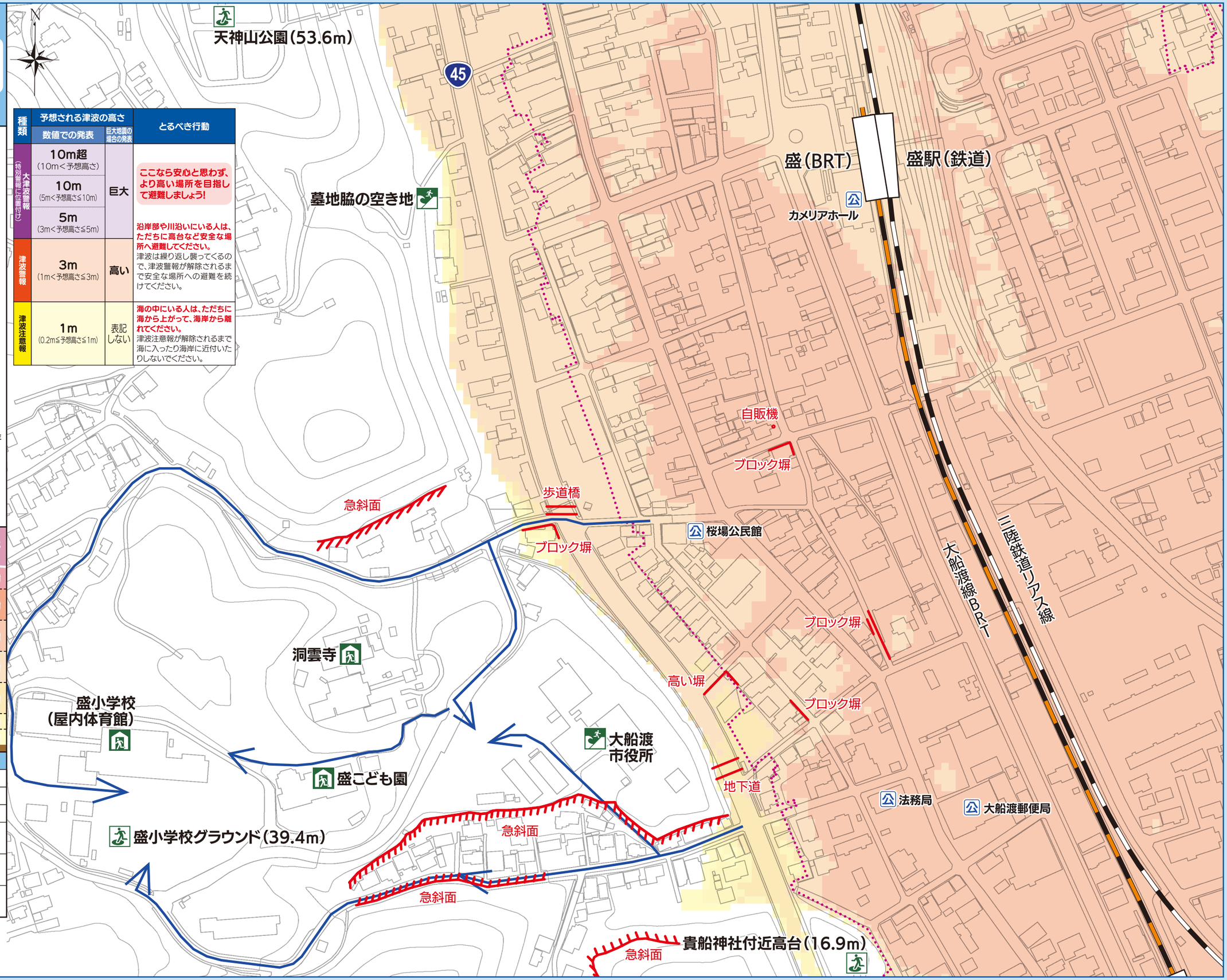
- 20.0m以上
- 10.0～20.0m未満
- 5.0～10.0m未満
- 3.0～5.0m未満
- 1.0～3.0m未満
- 0.5～1.0m未満
- 0.3～0.5m未満
- 0.01～0.3m未満

10.0m　5.0m　3.0m　1.0m

防災緊急連絡先	電話
大船渡消防署	119
大船渡警察署	110／26-0110
大船渡市役所	27-3111
我が家の避難場所	
家族の避難場所	
災害時の緊急連絡先	

0　100m

縮尺1：2,500（A3版）



※地震の震源が想定より陸地に近かったり、想定を超える津波が来襲するなど条件異なる場合には、マップに示した浸水範囲以外でも浸水する可能性があります。
※このマップは過去の浸水実績に基づき、自主防災組織・町内会・公民館・部落会・消防団などの協力を得て作成したものです。

測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 7JHs 717／令和8年3月作成　大船渡市